

# 奈良女子大学 記念館 一般公開

旧奈良女子高等師範学校本館《重要文化財》

2023  
10/30(月)~11/5(日)

午前9時~午後4時30分(入館は午後4時まで)

入場  
無料

予約不要です

特 別  
展 示

「奈良女子大学の裁縫教材研究」

「奈良女子高等師範学校の大陸旅行」

— 旅行記に見る満洲・朝鮮における学び —

10/30(月)、31(火)、11/5(日)。

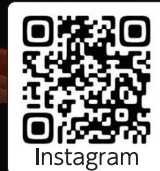
本学公認サークルの「PIANO=FORTE」が  
2~3曲程度演奏♪

伝統ある記念館にて「100年ピアノ」の音を  
お楽しみください。

※日程変更の可能性があります。  
時間はSNS、HPをご確認ください。



X(Twitter)



Instagram

交通

近鉄奈良駅①出口から徒歩約5分

JR奈良駅から市内循環バス

近鉄奈良駅前下車徒歩約5分

※車での来場はご遠慮願います。

連絡先

奈良女子大学 総務課

〒630-8506 奈良市北魚屋東町

TEL.0742-20-3220

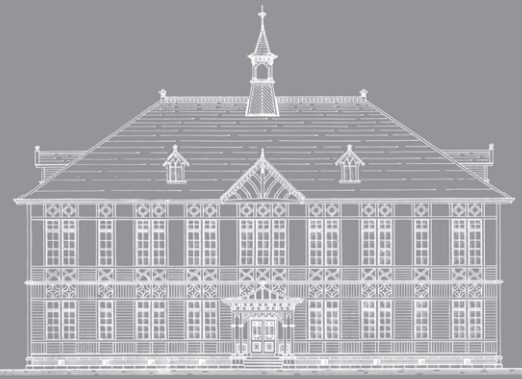
FAX.0742-20-3205



記念館ホームページ

<https://www.nara-wu.ac.jp/nwu/faculty/kinenkan/index.html>

# 奈良女子大学 記念館について



奈良女子大学の前身である奈良女子高等師範学校は1908(明治41)年3月に設置され、翌年5月から授業を開始しました。校舎の工事は1908(明治41)年2月からはじまり、翌年10月には主要な建物が完成しました。現在、奈良女子大学記念館としている建物は、奈良女子高等師範学校本館としてこのとき建設されたものです。設計は京都帝国大学建築部長で奈良出張所心得の山本治兵衛が行いました。

木造二階建てで、外観の大きな特徴は、北欧によく見られる木部を外に表す壁構造のハーフティンバー形式をとっており、屋根には頂塔およびドーマー窓が設置されていることにあります。1階は中央に廊下が配され、これを挟む形で7室が設置されています。建物両端にある階段で2階に上ると、フロア全体が大きな講堂となっています。講堂内には柱は用いられず、中央部に二重に織り上げた天井には明かり取りの窓が配され、広々とした空間が広がります。

1994(平成6)年2月から6月にかけて改修工事が行われ、同年12月27日に正門および守衛室と併せて重要文化財に指定されました。その後も空調設備工事・外壁改修など、その時々適切な修理を行い、2014(平成26)年12月から2015(平成27)年12月にかけては、これまでにない長い時間をかけて大規模な耐震補強工事を実施しました。この工事に際しては、文化庁・奈良県の指導を受けて、歴史的建造物の文化的価値を損なうことのないよう、細心の注意を払い設計、施工がなされました。

日本館は建設以来、改変された箇所はほとんどありません。現在も2階講堂内部には奈良女子高等師範学校開校当時から使用されていた長椅子がそのままに並び、開校時に購入した最も古い国産ピアノのひとつであるとされる「百年ピアノ」が置かれ、往時を偲ぶことができます。

## 特別展示

### 「奈良女子大学の裁縫教材研究」

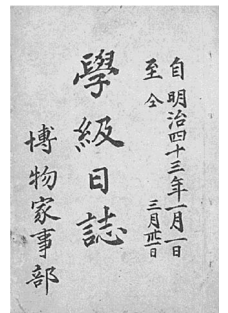
奈良女子大学には、前身である奈良女子高等師範学校以来の長い被服教育の歴史があり、多くの教材や作品が残されています。今回の特別展示では、昭和初期頃(一部戦後)までを対象に、実物と同じデザインと縫い方で寸法のみを縮めた裁縫雛型、パーツ縫いや仕末法を伝授するための見本教材、素材研究や教材入手のための布見本や糸見本などを、家事科の授業日誌や学級日誌といった文字史料とともに紹介します。



海外製足踏み式ミシン



見本教材(子供服)



学級日誌

## 「奈良女子高等師範学校の大陸旅行」

### — 旅行記に見る満洲・朝鮮における学び —

昭和14(1939)年、15(1940)年夏、奈良女子高等師範学校は四年生の大陸旅行を実施しています。奈良女子大学にはそれらに関する教授会議事録、事務書類、生徒達による旅行記など豊富な資料が残されています。それらからは旅行実施の経緯、事前学習の内容、生徒達が見た大陸の感想、などを詳細に知ることができます。これらの資料を紹介することにより、大陸旅行の実態を知り、戦時下の大陸で生徒たちは何を見て何を学んだのか、その意味を考える契機としたいと思います。

本研究はJSPS科研費 JP20H04413(代表:根川幸男)、2021年度奈良女子大学文学部長裁量経費によるプロジェクト、2023年度奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究センター研究課題・研究集会助成金の助成を受けたものです。



昭和十四年度  
満鮮修学旅行記  
(文科四年)